

森
の
神々
Deità Silvane

小林史子 ピアノ◎北住 淳
ソプラノリサイタル

2022.11.18 [金] ザコンサートホール

名古屋・伏見・電気文化会館

19:00 開演 [18:30 開場] ◎入場料：4,000円 [全自由席・税込]

◆マネジメント・お問合せ：

クラシック名古屋 052-678-5310

◆チケット販売：

アイ・チケット 0570-00-5310
<https://clanago.com/i-ticket>

*芸文ブレイガイド/052-972-0430 *栄ブレチケ92/052-953-0777

森の神々 Deità Silvane

【プログラム】

Ottorino Respighi
O. レスピギ作曲

Antonio Rubino ◎Deità Silvane 「森の神々」
A. ルビーノ作詩

I Fauni 牧神たち

Musica in horto 庭園の音楽

Egle エグレ

Acqua 水

Crepuscolo 黄昏

Gabriele d'Annunzio ◎Mattinata 朝
G. タンヌンツィオ詩

Gabriele d'Annunzio ◎O Falce di Luna 三日月
G. タンヌンツィオ詩

Gabriele d'Annunzio ◎Sopra un'Aria Antica
G. タンヌンツィオ詩

かつての名曲に重ねて

Leos Janácek ◎Moravská lidová poesie v písničkách
L. ヤナーチェク作曲 歌でたどるモラヴィア民族詩 より

Antonín Dvořák ◎Cigánské Melodie ジプシーの歌
A. ドヴォジャーク作曲

Má Píseň Zas

わたしの歌が再び愛によって鳴り響くのは

Kterak Trojhranec Můj

ああ、わたしのトライアングルは
なんと嬉しそうに鳴り響くのか

A Les Je Tichý Kolem Kol
森は辺り一面静まり返り

Když Mne Stará Matka

年老いた母がわたしに歌を教えてくれた時

Struna Naladěna

弦の調子は整えた 若者よ 輪を成し踊れ

Široké Rukávy a Široké Gatě

幅広の袖と幅広の半ズボンのほうが

Dejte Klec Jestrábu

純金製の籠を大鷹に与えてみよ



◎ソプラノ
小林史子
Fumiko Kobayashi

愛知県立芸術大学大学院修了。ロータリー財団奨学生としてイタリアに留学、ヴェルディ音楽学院卒業。フランス音楽コンクール第1位、エンナ国際コンクール第3位、ヴィオッティ国際コンクール入選。ラ・ボエームでオペラデビュー後、椿姫、蝶々夫人などのイタリアオペラ、フィガロの結婚、コシ・ファン・トゥッテ、ドン・ジョヴァンニなどのモーツアルトのオペラ、ベートーヴェン「第九」や、バッハの受難曲をはじめ、宗教曲のソロなどの演奏活動を続けながら、自身のテーマであるルネサンスから現代までの広範囲にわたる作品の研究を続けています。リサイタルでは様々な企画を取り上げ、名古屋ペンクラブ賞を受賞するなど、好評を得ています。近年では古楽器による演奏会、イタリア近代歌曲、ドイツリートによるコンサート、また、ドヴォルザーク、ヤナーチェク、バルトーク、リゲティの作品を取り上げるなど、レパートリーをひろげ、意欲的に活動している。2015年3月には、東京・春・音楽祭、東京オペラの森2015、ディスカバリーシリーズvol.2「ヤナーチェク内緒の手紙」に出演、好評を得た。また、2016年11月のリサイタル、「ヨーロッパの東の風」は、名古屋市民芸術祭において、特別賞を受賞した。セシルレコードより、CD「トスカーナの雨」を発売中。現在、名古屋音楽大学特任教授。金城学院大学、三重大学教育学部非常勤講師。

ソプラノリサイタル
小林史子
ピアノ◎北住淳



◎ピアノ
北住 淳
Atsushi Kitazumi

三重県立津高等学校、東京藝術大学音楽学部ピアノ専攻卒業。ハンガリー国立リスト音楽院に留学。帰国後、愛知県立芸術大学大学院修了。八重口敬子、福井直俊、伊達純、ペーター・ショイモシュ、宇都宮淑子の各氏に師事。第1回マルサラ国際ピアノコンクール、第36回ヴィオッティ国際コンクールにてディプロム受賞。津市文化奨励賞、三重県文化奨励賞、名古屋市芸術奨励賞受賞。1986年より現在までピアニスト、鍵盤楽器演奏者、通奏低音奏者として多くのコンサートに出演。独奏リサイタル(津・四日市・名古屋・久留米)、協奏曲ソリスト、室内楽、声楽・合唱ピアニスト等、幅広い演奏活動をおこなっている。京都大学人文研究所、大阪大学等でレクチャーコンサートに出演。木野雅之(vln)、小川剛一郎(vc)との「トリオ・ミントレル」は東京、名古屋、四日市、大阪、札幌、福岡等全国で毎年コンサートをおこない好評を博している。ピアノコンクール、オーディション、合唱コンクール等の審査員を務める。1993年より、愛知県立芸術大学音楽学部にて後進の指導にあたっており、現在同大学教授。